

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	岐阜県立国際園芸アカデミー
設置者名	岐阜県

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信 制の 場合	実務経験のあ る教員等によ る授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配 置 困 難
園芸系専門課程	マイスター科	夜・ 通信	2520	160	
		夜・ 通信			
		夜・ 通信			
		夜・ 通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

印刷物（ガイドブック）として全学生に配布。学内掲示。学校HPで公開。
------------------------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	岐阜県立国際園芸アカデミー
設置者名	岐阜県

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	毎年度学校が行う自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について評価を行う。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
岐阜県高等学校農業校長会 会長	2022.4.1 ~ 2024.3.31	教育関係
岐阜県園芸特産振興会 花き 部会長	2022.4.1 ~ 2024.3.31	花き生産業界
ユリフラワーデザインスクール 副総長	2022.4.1 ~ 2024.3.31	花き装飾業界
(株)ホームセンターバロー 代表取締役社長	2022.4.1 ~ 2024.3.31	流通業界
(一社)岐阜県造園緑化協会 理事長	2022.4.1 ~ 2024.3.31	造園緑化業界
岐阜生花市場協同組合 理事 長	2022.4.1 ~ 2024.3.31	流通業界
東海学院大学 学長	2022.4.1 ~ 2024.3.31	学識経験者
在学生の親	2022.4.1 ~ 2024.3.31	在学生の親

卒業生代表	2022. 4. 1 ~ 2024. 3. 31	卒業生（同窓会関係者）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	岐阜県立国際園芸アカデミー
設置者名	岐阜県

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の目的及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 各授業科目について、授業形態、到達目標、評価方法、進め方、内容等を記載する授業計画の共通フォーマットを各教員に配布し、作成している。10月に様式を示し、11月の教育課程編成委員会の意見を精査検討し、授業計画に反映している。11月末までに各教員から提出のあった授業計画を12月上旬の教務委員会で検討し、修正、調整、確認が行い、最終的には1月中旬の全教員で組織する教職員会議において決定している。作成した授業計画は2月末までに学校HPで公開し、4月上旬に印刷物(ガイドブック)として全学生に配布、学内掲示をしている。</p>	
授業計画書の公表方法	印刷物として全学生に配布。学内掲示、HP公開
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 各授業科目において、出席率や取組姿勢、受講態度等により学修意欲を把握し、実習等の成果、筆記試験等を総合的に評価している。評価点数100点満点のうち80点以上がA、70点以上80点未満がB、60点以上70点未満がC、60点未満がD(不合格)の4段階評価を行っている。卒業論文やインターンシップ等は担当教員以外の教員が客観的な視点から評価に加わっている。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 授業科目の成績はA B C Dの4段階で評価している。学修成果を総合的に判断できる指標としてGPA制度を導入しており、順位づけを行っている。学期ごとに学生にGPAと学内順位を記載した成績表を配布している。</p>	

客観的な指標の算出方法の公表方法	印刷物（ガイドブック）に記載し、全学生に配布。学内掲示。
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
<p>（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）</p> <p>学則にて修了について定め、規定に掲げる修業年限以上の期間在籍し、修得すべき必修科目と必要時間数の修得により、教職員会議の議を経て、卒業の認定を行っている。その方針の公表については、印刷物（ガイドブック、学校案内）として全学生に配布している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	印刷物（ガイドブック、学校案内）に記載し、全学生に配布。学内掲示。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	岐阜県立国際園芸アカデミー
設置者名	岐阜県

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	※公立のため省略
収支計算書又は損益計算書	※公立のため省略
財産目録	※公立のため省略
事業報告書	※公立のため省略
監事による監査報告（書）	※公立のため省略

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
農業（園芸）		園芸系専門	マイスター科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼夜	1,800 単位時間/単位	270 単位時間 /単位	465 単位時間 /単位	1785 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
	昼間		2520 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		44人	0人	9人	35人	44人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 講義を中心に理論を自分のものとして理解を深める一方、その知識、技術を実習により実践力へ高めるカリキュラムを編成し、年間の授業計画としている。
成績評価の基準・方法
（概要） 各授業科目において、出席率や取組姿勢、受講態度等により学修意欲を把握し、実習等の成果、筆記試験等を総合的に評価している。評価点数100点満点のうち80点以上がA、70点以上80点未満がB、60点以上70点未満がC、60点未満がD（不合格）の4段階評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 修得すべきと認められた必修科目と必要時間数の習得により卒業及び進級の認定を行っている。
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>学校独自の奨学金を紹介するとともに、学生の実習経費負担軽減のための学生支援金の給付を行っている。また、月1回程度スクールカウンセリングを実施するなど、経済的及び精神的なサポートを行っている。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15人 (100%)	人 (%)	14人 (93%)	1人 (7%)
(主な就職、業界等) 農業生産法人、生花園芸店、造園設計・施工、公園管理・観光 等			
(就職指導内容) 個人面談により学生の希望を把握し、求人情報を紹介			
(主な学修成果(資格・検定等)) 室内園芸装飾技能検定、造園技能検定、フラワー装飾技能検定、造園施工管理技能検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
39人	3人	7.7%
(中途退学の主な理由) 体調不良、就職、大学進学		
(中退防止・中退者支援のための取組) スクールカウンセリングの実施(月1回程度)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
マイスター科	169,200 円	118,800 円	約 600,000 円	その他は実習経費及び海外視察研修費用
修学支援 (任意記載事項)				
学校独自の奨学金を紹介するとともに、学生の実習経費負担軽減のための学生支援金の給付を行っている。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校HPにより公開 <a href="https://www.horticulture.ac.jp/">https://www.horticulture.ac.jp/</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 教育関係者、関連業界、保護者、卒業生などで組織した学校関係者評価委員会において毎年1回、学校が行う自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について評価を行う (主な評価項目は別紙のとおり)。提出された意見を踏まえて、学長が責任者となり、改善に努める。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
岐阜県高等学校農業校長会 会長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	教育関係
岐阜県園芸特産振興会 花き部会長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	花き生産業界
ユリフラワーデザインスクール 副総長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	花き装飾業界
(株)ホームセンターバロー 代表取締役社長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	流通業界
(一社)岐阜県造園緑化協会 理事長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	造園緑化業界
岐阜生花市場協同組合 理事長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	流通業界
東海学院大学 学長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	学識経験者
在学生の親	2022. 4. 1～2024. 3. 31	在学生の親
卒業生代表	2022. 4. 1～2024. 3. 31	卒業生 (同窓会関係者)
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校HPにより公開 <a href="https://www.horticulture.ac.jp/">https://www.horticulture.ac.jp/</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		



c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

学校HP

<https://www.horticulture.ac.jp/>